

FAX通信



いでは

発行：平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



19.5.23
週報第 741号

こども感染症情報

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第20週 (5/13~5/19) (19週)	
	発生数 (人)	前週との比較
感染性胃腸炎	31 (40)	↓
インフルエンザ	17 (15)	↑
溶連菌咽頭炎	2 (4)	↓
RSウイルス	1 (1)	→
川崎病	1 (1)	→
伝染性紅斑	1 (0)	↑
水痘	0 (2)	↓
突発性発しん	0 (1)	↓
咽頭結膜熱	0 (0)	→

(参考) 秋田県の状況 第19週 (5/6~5/12)
<全県の発生状況>
1位：感染性胃腸炎 (全県で前週より2倍)
2位：インフルエンザ (全県で前週より72%減少)
3位：溶連菌咽頭炎 (全県で前週より1.2倍増加)
4位：水痘
5位：伝染性紅斑
県内 警報・注意報
注意報・警報はありません

※ 「管内状況」は横手保健所管内の5小児科医療機関による

※ 「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報 (5/20)

疾患名	インフルエンザ	感染性胃腸炎	マイコプラズマ	水痘	咽頭結膜熱	溶連菌咽頭炎	伝染性紅斑	その他
施設 (数)								
保育所・園 (35)		2		1		2		5
小学校 (22)	9							
中学校 (8)	1							
高校 (7)								
特別支援学校								

感染症情報収集システムより (人)

ノロウイルスによる

感染性胃腸炎に注意しましょう

ノロウイルスによる感染性胃腸炎は冬に多く発生する感染症として知られています。しかし、近年は春から初夏にかけて増加する傾向があります。県内では、4月に5件の集団発生事例が報告されています。

☆予防☆ 手洗いが最も重要です！
便や嘔吐物を処理する時はマスク、手袋を着用し、消毒には塩素系漂白剤が有効です。

